

中部地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道153号 飯田南バイパス	自 長野県飯田市竹佐 至 長野県飯田市北方	R5年度事業化	350 350	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和6年3月末時点)	・令和6年度は以下内容を実施 【長野県飯田市竹佐～飯田市北方】 ・調査推進 測量、地質調査、 調査設計(協議用資料作成等)	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく。
国道153号 伊駒アルプスロード	自 長野県駒ヶ根市赤穂 至 長野県伊那市美嵩	R2年度事業化 R5年度用地着手	620 620	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約1% 事業進捗率:約2% (令和6年3月末時点)	・令和6年度は以下内容を実施 【駒ヶ根市赤穂～伊那市美嵩】 ・調査推進 用地調査、環境調査、水文調査、 伊那地区道路詳細設計、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進 伊那地区用地買収	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく。
国道474号 三遠南信自動車道 飯橋道路	自 長野県飯田市山本 至 長野県下伊那郡高木村氏乗	H4年度事業化 H7年度用地着手 H10年度工事着手	1,674 1,674	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約87% (令和6年3月末時点) 飯田山本IC～天龍峡IC L=7.2km 平成20年度開通(2/4) 天龍峡IC～飯田上久堅・喬木富田IC L=7.4km 平成29年度～令和元年度開通(2/2)	・令和6年度は以下内容を実施 【飯田上久堅・喬木富田IC～喬木IC】 ・調査推進 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進 富田地区ほか改良工 4号橋ほか上部工 2号橋ほか下部工 1号トンネルほかトンネル工	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進していく。
国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路	自 長野県飯田市南信濃八重河内 至 静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家	S58年度事業化 H23年度用地着手 H23年度工事着手	772 772	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約73% (令和6年3月末時点)	・令和6年度は以下内容を実施 【小嵐IC(仮称)～水窪北IC(仮称)】 ・調査推進 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進 八重河内地区改良工 池島地区改良工 青崩峠トンネル工	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・舗装工事では、地上型レーザスキャナー及びICT建機の活用により、施工範囲を面的に管理するとともに、丁張設置の省略や出来形検査帳票の自動作成により出来形管理の省力化・省人化及び作業時間の短縮を図っている。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進していく。

<p>国道19号 瑞浪恵那道路 (瑞浪～恵那武並)</p>	<p>自 岐阜県瑞浪市土岐町 至 岐阜県恵那市武並町</p>	<p>H27年度事業化 H28年度用地着手 H29年度工事着手</p>	<p>245 245</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約93% 事業進捗率:約61% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【瑞浪市土岐町～恵那市武並町】 ・調査推進: 用地調査、環境調査、水文調査、 名滝地区埋蔵文化財調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 武並地区ほか用地買収 武並地区移転補償 ・工事推進: 名滝地区ほか改良工 瑞浪1号橋ほか上部工 恵那2号橋下部工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道19号 瑞浪恵那道路 (恵那工区)</p>	<p>自 岐阜県恵那市武並町 至 岐阜県恵那市長島町</p>	<p>H30年度事業化 R2年度用地着手 R3年度工事着手</p>	<p>170 170</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約79% 事業進捗率:約21% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【恵那市武並町～恵那市長島町】 ・調査推進: 用地調査、環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 恵那地区用地買収 恵那地区移転補償 ・工事推進: 新田地区改良工 恵那5号橋下部工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道21号 可児御嵩バイパス</p>	<p>自 岐阜県可児郡御嵩町井尻 至 岐阜県可児市中恵土</p>	<p>H3年度事業化 H5年度用地着手 H12年度工事着手</p>	<p>384 384</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約81% (令和6年3月末時点) 岐阜県可児郡御嵩町井尻 ～岐阜県可児市中恵土 L=8.0km 平成16年度～平成22年度開通(2/4) 可児市柿田字月田～可児市石森字桜木 L=1.3km 平成30年度開通(4/4) 岐阜県可児市中恵土～岐阜県可児市中恵土 L=0.8km 令和2年度開通(4/4) 岐阜県可児郡御嵩町～岐阜県可児郡御嵩町 L=0.6km 令和3年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【可児郡御嵩町井尻～可児市中恵土】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>

<p>国道21号 岐大バイパス</p>	<p>自 岐阜県岐阜市東中島 至 岐阜県大垣市長松町</p>	<p>S35年度事業化 S36年度用地着手 S39年度工事着手</p>	<p>1,880 1,880</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約99% 事業進捗率:約29% (令和6年3月末時点) 岐阜県瑞穂市牛牧～岐阜県大垣市長松町 L=4.2km 昭和58年開通(4/6) 岐阜県岐阜市東中島～岐阜県岐阜市茜部本郷 L=4.3km 昭和61年開通(4/6) 岐阜県岐阜市茜部本郷～岐阜県瑞穂市牛牧 L=9.1km 昭和63年度～平成29年度開通(6/6) 岐阜県大垣市河間町～岐阜県大垣市長松町 L=5.0km 平成6年度～平成12年度開通(4/6) 岐阜県瑞穂市牛牧～岐阜県大垣市河間町 L=1.3km 平成22年度開通(6/6)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【瑞穂市穂積～大垣市長松町】 ・調査推進: 調査設計 【岐阜市茜部本郷～岐阜市下奈良(岐阜市内立体)】 ・調査推進: 用地調査、水文調査、 数田地区ほか橋梁詳細設計、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 下奈良地区用地買収 ・工事推進: 六条地区ほか改良工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道21号 関ヶ原バイパス</p>	<p>自 岐阜県不破郡垂井町日守 至 岐阜県不破郡関ヶ原町今須</p>	<p>S47年度事業化 S55年度用地着手 S58年度工事着手</p>	<p>440 440</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約85% 事業進捗率:約59% (令和6年3月末時点) 岐阜県不破郡垂井町日守 ～岐阜県不破郡関ヶ原町今須 L=6.0km 平成5年度～平成15年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【国道365号～不破郡関ヶ原町今須】 ・調査推進: 調査設計</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道41号 美濃加茂バイパス</p>	<p>自 岐阜県美濃加茂市太田町 至 岐阜県加茂郡川辺町石神</p>	<p>S49年度事業化 S53年度用地着手 S58年度工事着手</p>	<p>645 645</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約78% (令和6年3月末時点) 岐阜県美濃加茂市山手町 ～岐阜県加茂郡川辺町石神 L=8.2km 昭和63年度～平成24年度開通(2/4) 岐阜県美濃加茂市太田町 ～岐阜県美濃加茂市太田町 L=0.3km 平成元年度開通(2/4) 岐阜県美濃加茂市太田町 ～岐阜県美濃加茂市山手町 L=0.9km 平成25年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【美濃加茂市太田町～美濃加茂市山手町】 ・調査推進: 調査設計</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>

<p>国道41号 石浦バイパス</p>	<p>自 岐阜県高山市久々野町久々野 至 岐阜県高山市千島町</p>	<p>H12、H15年度事業化 H16年度用地着手 H27年度工事着手</p>	<p>425 425</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約64% 事業進捗率:約48% (令和6年3月末時点) 岐阜県高山市久々野町久々野 ～岐阜県高山市一之宮町 L=4.7km 令和2年度開通(2/2)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【高山市一之宮町～高山市千島町】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 千島地区ほか用地買収</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道156号 岐阜東バイパス</p>	<p>自 岐阜県羽島郡岐南町八剣 至 岐阜県関市山田</p>	<p>S46年度事業化 S48、S57、H13年度 用地着手 S49、S61、H20、R2年 度工事着手</p>	<p>1,020 1,020</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約85% 事業進捗率:約61% (令和6年3月末時点) 岐阜県羽島郡岐南町八剣 ～岐阜県岐阜市岩田西 L=9.0km 昭和62年度～平成25年度開通 (一部暫定2車線)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【岐阜市岩田西～関市山田】 ・調査推進: 用地調査、環境調査、水文調査、 祇園地区埋蔵文化財調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 上芥見地区ほか用地買収 ・工事推進: 岩田地区改良工 岩田高架橋下部工 清水山トンネル工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道158号 中部縦貫自動車道 高山東道路 (平湯～久手)</p>	<p>自 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯 至 岐阜県高山市丹生川町久手</p>	<p>R6年度事業化</p>	<p>1,000 1,000</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:0% 事業進捗率:0% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【平湯IC～久手IC(仮称)】 ・調査推進: 測量、地質調査、環境調査、水文調査、 平湯地区ほか道路予備設計 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>

<p>国道158号 中部縦貫自動車道 高山清見道路</p>	<p>自 岐阜県高山市清見町夏殿 至 岐阜県高山市丹生川町坊方</p>	<p>H4年度事業化 H6年度用地着手 H8年度工事着手</p>	<p>2,445 2,445</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約60% (令和6年3月末時点) 飛騨清見IC～高山IC L=15.2km 平成16年度～平成19年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施【高山IC～丹生川IC(仮称)】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、新張地区埋蔵文化財調査、調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 新張地区移転補償 ・工事推進: 新張地区ほか改良工 下切高架橋ほか上部工 坊方トンネル工</p>	<p>・設計を実施する区間において、航空写真測量による点群データを取得し、予備設計において3次元モデルを作成。3次元モデルを活用し、数量算出や施工計画検討の作業効率化を図る。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道256号 堀越峠道路</p>	<p>自 岐阜県郡上市八幡町初納 至 岐阜県郡上市八幡町入間</p>	<p>R5年度事業化</p>	<p>390 390</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施【郡上市八幡町初納～郡上市八幡町入間】 ・調査推進: 測量、地質調査、八幡地区道路予備設計、調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく。</p>
<p>国道258号 大桑道路</p>	<p>自 岐阜県大垣市楽田町 至 三重県桑名市大字小貝須字柳原</p>	<p>S40年度事業化 S40年度用地着手 S40年度工事着手</p>	<p>310 310</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約99% 事業進捗率:約87% (令和6年3月末時点) 岐阜県大垣市楽田町 ～岐阜県養老郡養老町大巻 L=15.4km 昭和57年度～平成20年度開通(4/4) 岐阜県養老郡養老町大巻 ～岐阜県海津市南濃町大字安江 L=7.4km 昭和46年度開通(2/4) 岐阜県海津市南濃町大字安江 ～岐阜県海津市南濃町大字安江 L=0.3km 昭和46年度開通(4/4) 岐阜県海津市南濃町大字安江 ～三重県桑名市多度町 L=4.4km 昭和46年度開通(2/4) 三重県桑名市多度町 ～三重県桑名市大字小貝須字柳原 L=14.1km 昭和55年度～平成27年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施【養老郡養老町大巻～桑名市多度町袖井】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・車面にレーザー測量機を取り付け、現道を走行しながら3次元点群データを作成するMMS測量を活用。測量作業自体の効率化と3次元点群データから作成したBIM/CIMモデルを元に土工数量を自動算出し、作業時間の短縮を図っている。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進する。</p>

国道475号 東海環状自動車道 (土岐～関)	自 岐阜県土岐市土岐津町 至 岐阜県関市広見	H元年度事業化 H2年度用地着手 H8年度工事着手	4,340 4,340	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約82% (令和6年3月末時点) 土岐南多治見IC～関広見IC L=39.0km 平成16年度～平成21年度開通(2/4)	・令和6年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。
国道475号 東海環状自動車道 (関～養老)	自 岐阜県関市広見 至 岐阜県養老郡養老町大跡	H6年度事業化 H13年度用地着手 H19年度工事着手	6,363 6,363	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約78% (令和6年3月末時点) 大野神戸IC～養老IC L=16.7km 平成24年度～令和元年度開通(2/4) 関広見IC～山県IC L=9.0km 令和元年度開通(2/4)	・令和6年度は以下内容を実施 【山県IC～大野神戸IC】 ・調査推進: 水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 西深瀬地区ほか移転補償 ・工事推進: 上西郷高架橋上部工 西深瀬地区ほか改良工 山県IC～大野神戸IC L=18.5km(2/4) 令和6年度開通予定 (本巢IC～大野神戸ICは、橋梁工事で遅れが生じたため、開通が最大で半年程度遅れる可能性)	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。
国道475号 東海環状自動車道 (養老～北勢)	自 岐阜県養老郡養老町大跡 至 三重県いなべ市北勢町阿下喜	H10年度事業化 H25年度用地着手 H26年度工事着手	2,818 2,818	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約46% (令和6年3月末時点)	・令和6年度は以下内容を実施 【養老IC～いなべIC】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 下平地区埋蔵文化財調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 南濃地区用地買収、 塩崎田辺地区ほか移転補償 ・工事推進: 南濃地区ほか改良工 庭田高架橋ほか上部工 志津高架橋ほか下部工 向平地区ほか改良工 鎌田川橋ほか上部工 鎌田川橋下部工 養老IC～いなべIC L=18.0km(2/4) 令和8年度開通予定 (用地取得等が順調な場合。養老トンネルで相当量の湧水が発生しており、今後、対策検討が必要)	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・地盤改良工事では、計画段階で作成した三次元モデルと地盤改良機械の施工管理装置を連携するICT地盤改良システムを活用し、従来実施していた改良箇所的位置出しや出来形管理を省略する事で、作業時間の短縮や省力化を図っている。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。
国道1号 伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路	自 静岡県沼津市岡宮 至 静岡県田方郡函南町平井	S63年度事業化 H元年度用地着手 H7年度工事着手	2,520 2,520	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約88% 事業進捗率:約92% (令和6年3月末時点) 沼津岡宮IC～三島塚原IC L=10.0km 平成21年度開通(4/4) (一部暫定2車線) 三島塚原IC～大場・函南IC L=3.1km 平成25年度開通(2/4)	・令和6年度は以下内容を実施 【大場・函南IC～函南IC(仮称)】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)	・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

国道1号 東駿河湾環状道路 (沼津岡宮～愛鷹)	自 静岡県沼津市岡宮 至 静岡県沼津市東椎路	H27年度事業化 R1年度用地着手	230 230	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約72% 事業進捗率:約18% (令和6年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度は以下内容を実施【沼津岡宮IC～愛鷹IC(仮称)】 調査推進: 地質調査、用地調査、環境調査、水文調査、西沢田地区ほか埋蔵文化財調査、調査設計(協議用資料作成等) 用地買収推進: 中沢田地区ほか用地買収 	・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道1号 富士由比バイパス	自 静岡県富士市今井 至 静岡県静岡市清水区興津東町	S37年度事業化 S38年度用地着手 S38年度工事着手	445 445	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約95% 事業進捗率:約46% (令和6年3月末時点) 静岡県富士市今井 ～静岡県静岡市清水区興津東町 L=21.4km 昭和46年度～平成14年度開通(4/4)	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度は以下内容を実施【富士市前田～富士市五貫島】 調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) 用地買収推進: 柳島地区公共施設管理者負担金 	・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道1号 藤枝バイパス	自 静岡県藤枝市仮宿 至 静岡県島田市野田	H28年度事業化 H31年度用地着手 H31年度工事着手	414 414	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約98% 事業進捗率:約34% (令和6年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度は以下内容を実施【藤枝市仮宿～島田市野田】 調査推進: 測量、水文調査、谷稲葉地区ほか道路詳細設計、調査設計(協議用資料作成等) 用地買収推進: 原地区ほか用地買収 工事推進: 仮宿地区ほか改良工 潮高架橋ほか上部工 葉梨高架橋下部工 潮トンネル工 潮地区ほか舗装工 <p>広幡IC～藪田東IC L=1.5km 令和8年度開通予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道路土工においてICT建設機械を活用した施工を実施しており、従来の丁張設置が不要となるとともに作業中の地盤高さを確認する作業員が不要となることで、省力化や作業時間の短縮を図っている。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道1号 島田金谷バイパス	自 静岡県島田市野田 至 静岡県掛川市佐夜鹿	H24年度事業化 H26年度用地着手 H26年度工事着手	366 366	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約57% (令和6年3月末時点) 菊川ICフルインター化 令和4年度完成	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度は以下内容を実施【野田IC～旗指IC】 調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) 工事推進: 旗指地区ほか舗装工 【旗指IC～大代IC】 工事推進: 伊太地区ほか舗装工 【大代IC～掛川市佐夜鹿】 調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) 用地買収推進: 番生寺地区ほか移転補償 工事推進: 番生寺地区ほか改良工 番生寺跨道橋ほか下部工 <p>旗指IC～大代IC L=4.3km(4/4) 令和6年度開通予定</p>	・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

<p>国道138号 御殿場バイパス (西区間)</p>	<p>自 静岡県御殿場市水土野 至 静岡県御殿場市萩原</p>	<p>H11年度事業化 H14年度用地着手 H24年度工事着手</p>	<p>388 388</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約78% (令和6年3月末時点) 静岡県御殿場市菜葉沢～静岡県御殿場市萩原 L=1.45km 昭和55年度開通(2/4) 静岡県御殿場市水土野～静岡県御殿場市中畑 L=2.5km 令和3年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【御殿場市中畑～御殿場市ぐみ沢】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道139号 富士改良</p>	<p>自 静岡県富士市鮫島 至 静岡県富士市青島</p>	<p>H5年度事業化 H7年度用地着手 H18年度工事着手</p>	<p>170 170</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約82% (令和6年3月末時点) 静岡県富士市鮫島 L=0.1km 平成20年度開通(4/4) 静岡県富士市蓼原～静岡県富士市青島 L=0.7km 平成27年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【(都)前田宮下線～(都)津田蓼原線】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 蓼原地区移転補償 ・工事推進: 蓼原地区改良工 蓼原跨線橋ほか上下部工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道246号 裾野バイパス</p>	<p>自 静岡県駿東郡小山町小山 至 静岡県沼津市大岡</p>	<p>S41年度事業化 S41年度用地着手 S41年度工事着手</p>	<p>557 557</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約96% 事業進捗率:約72% (令和6年3月末時点) 静岡県駿東郡小山町小山～静岡県沼津市大岡 L=35.3km 昭和47年度～平成元年度開通(2/4) 静岡県駿東郡小山町小山～静岡県小山町生土 L=1.4km 平成17年度開通(4/4) 静岡県駿東郡小山町上野～静岡県沼津市大岡 L=29.5km 平成元年度～平成17年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【駿東郡小山町生土～駿東郡小山町上野】 ・調査推進: 地質調査、用地調査、環境調査、水文調査、 藤曲地区ほか道路詳細設計 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 藤曲地区用地買収</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>

<p>国道414号 伊豆縦貫自動車道 河津下田道路 (Ⅰ期)</p>	<p>自 静岡県下田市箕作 至 静岡県下田市六丁目</p>	<p>H10年度事業化 H28年度用地着手 R3年度工事着手</p>	<p>260 260</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約66% 事業進捗率:約38% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【下田北IC(仮称)～下田IC(仮称)】 ・調査推進: 地質調査、用地調査、環境調査、水文調査、 敷根地区埋蔵文化財調査、 敷根地区道路詳細設計、 敷根地区ほか橋梁詳細設計、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 河内地区ほか用地買収 ・工事推進: 相玉地区ほか改良工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道414号 伊豆縦貫自動車道 河津下田道路 (Ⅱ期)</p>	<p>自 静岡県賀茂郡河津町梨本 至 静岡県下田市箕作</p>	<p>H24年度事業化 H25年度用地着手 H26年度工事着手</p>	<p>559 559</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約98% 事業進捗率:約89% (令和6年3月末時点) 河津七滝IC～河津逆川IC L=3.0km 令和4年度開通(2/2)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【河津逆川IC～下田北IC(仮称)】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 須原地区ほか用地買収 ・工事推進: 須原地区ほか改良工 7号橋ほか上部工 2号トンネル工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道414号 伊豆縦貫自動車道 天城峠道路 (月ヶ瀬～茅野)</p>	<p>自 静岡県伊豆市矢熊 至 静岡県伊豆市湯ヶ島</p>	<p>R5年度事業化</p>	<p>900 900</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【月ヶ瀬IC～茅野IC(仮称)】 ・調査推進: 地質調査、湯ヶ島地区ほか道路予備設計、 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく。</p>

<p>国道1号 静岡バイパス</p>	<p>自 静岡県静岡市清水区興津東町 至 静岡県静岡市駿河区丸子二軒家</p>	<p>S43年度事業化 S45年度用地着手 S46年度工事着手</p>	<p>1,820 1,820</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約99% 事業進捗率:約83% (令和6年3月末時点) 静岡県静岡市清水区興津東町 ～静岡県静岡市駿河区丸子二軒屋 L=24.2km 昭和50年度～平成30年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【静岡市清水区横砂東町 ～静岡市清水区八坂西町 清水立体】 ・調査推進: 水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 西久保地区ほか用地買収 ・工事推進: 横砂地区ほか改良工 清水IC第3高架橋ほか上部工 清水ICランプ橋下部工 飯田地区舗装工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道1号 浜松バイパス (長鶴～中田島)</p>	<p>自 静岡県浜松市東区長鶴町 至 静岡県浜松市南区中田島町</p>	<p>R4年度事業化</p>	<p>640 640</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【浜松市中央区長鶴町～浜松市中央区中田島町】 ・調査推進: 飯田地区ほか道路予備設計、 飯田地区ほか橋梁予備設計、 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していく。</p>
<p>国道474号 三遠南信自動車道 水窪佐久間道路</p>	<p>自 静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家 至 静岡県浜松市天竜区佐久間町川合</p>	<p>H31年度事業化 R4年度用地着手</p>	<p>900 900</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約49% 事業進捗率:約3% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【水窪IC(仮称)～佐久間川合IC】 ・調査推進: 地質調査、環境調査、水文調査、 6号トンネルほかトンネル詳細設計、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 佐久間地区ほか用地買収</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進していく。</p>

<p>国道23号 豊橋東バイパス</p>	<p>自 愛知県豊橋市東細谷町 至 愛知県豊橋市野依町</p>	<p>H4年度事業化 H7年度用地着手 H14年度工事着手</p>	<p>489 489</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率 100% 事業進捗率 約91% (令和6年3月末時点) 豊橋東IC～野依IC L=9.2km 平成18年度～平成25年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【豊橋東IC～野依IC】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進。</p>
<p>国道23号 豊橋バイパス</p>	<p>自 愛知県豊橋市野依町 至 愛知県豊川市為当町</p>	<p>S48、H元年度事業化 S50年度用地着手 S55年度工事着手</p>	<p>1,707 1,707</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約85% (令和6年3月末時点) 野依IC～豊川為当IC L=17.6km 昭和57年度～平成24年度開通(2/4) 大崎IC～前芝IC L=9.4km 平成25年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【野依IC～大崎IC】 ・調査推進: 水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 大清水高架橋ほか上部工</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進。</p>
<p>国道23号 蒲郡バイパス</p>	<p>自 愛知県豊川市為当町 至 愛知県額田郡幸田町芦谷</p>	<p>H9、H19年度事業化 H15年度用地着手 H18年度工事着手</p>	<p>1,537 1,537</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約75% (令和6年3月末時点) 蒲郡IC～幸田芦屋IC L=5.9km 平成25年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【豊川為当IC～蒲郡IC】 ・調査推進: 交通量調査、環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 金野地区移転補償 ・工事推進: 金野地区ほか改良工 金野第5橋ほか上部工 五井トンネルほかトンネル設備工 清田地区ほか舗装工 豊川為当IC～蒲郡IC L=9.1km(2/4) 令和6年度開通予定</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・レーザ測量により取得した現況地形と3次元の設計データを重ね合わせ、施工時のイメージを技能者やオペレータとも共有することで、手戻りのない施工計画の立案に活用し、工期の短縮に寄与している。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進。</p>

<p>国道23号 岡崎バイパス</p>	<p>自 愛知県額田郡幸田町芦谷 至 愛知県西尾市南中根町</p>	<p>S55、S62年度事業化 S55年度用地着手 S61年度工事着手</p>	<p>1,040 1,040</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約99% 事業進捗率:約81% (令和6年3月末時点) 幸田芦屋IC～安城西尾IC L=14.6km 昭和62年度～平成18年度開通(2/4) 西尾東IC～安城西尾IC L=5.5km 平成24年度～平成27年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【幸田芦谷IC～西尾東IC】 ・調査推進: 用地調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 上六栗地区用地買収</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進。</p>
<p>国道41号 名濃バイパス</p>	<p>自 愛知県小牧市村中 至 愛知県犬山市五郎丸</p>	<p>H25年度事業化 H元年度用地着手 H26年度工事着手</p>	<p>148 148</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約91% (令和6年3月末時点) 愛知県小牧市村中～愛知県犬山市五郎丸 L=7.0km 平成29年度～令和5年度開通(6/6)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【丹羽郡扶桑町高雄～犬山市五郎丸】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 扶桑地区ほか改良工 扶桑地区ほか舗装工</p>	<p>・舗装工事(下層・上層路盤)において、位置計測装置(GPS等)による転圧管理システムを活用し、締固め機械の走行軌跡を表示、計測する事で、現場密度試験の省略が可能となり、作業時間の短縮・省力化を図っている。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道153号 豊田西バイパス</p>	<p>自 愛知県名古屋市中天白区天白町 至 愛知県豊田市東新町</p>	<p>S42年度事業化 S46年度用地着手 S48年度工事着手</p>	<p>316 316</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約86% (令和6年3月末時点) 愛知県名古屋市中天白区天白町～愛知県豊田市本新町 L=13.3km 昭和55年度～平成18年度開通(4/6) 愛知県豊田市本新町～愛知県豊田市東新町 L=1.0km 平成25年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【名古屋市中天白区天白町～豊田市東新町】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>

<p>国道153号 豊田北バイパス</p>	<p>自 愛知県豊田市逢妻町 至 愛知県豊田市勘八町</p>	<p>H18、H20年度事業化 H21年度用地着手 H25年度工事着手</p>	<p>449 449</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約93% 事業進捗率:約62% (令和6年3月末時点) 愛知県豊田市平戸橋町～豊田市勘八町 L=0.8km 令和元年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【豊田市逢妻町～豊田市平戸橋町】 ・調査推進: 水文調査、用地調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 西山地区用地買収 花本地区移転補償 ・工事推進: 西山地区ほか改良工</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道155号 豊田南バイパス</p>	<p>自 愛知県豊田市駒場町 至 愛知県豊田市逢妻町</p>	<p>S48年度事業化 S50年度用地着手 S58年度工事着手</p>	<p>972 972</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約81% (令和6年3月末時点) 愛知県豊田市駒場町～愛知県豊田市東新町 L=9.2km 昭和62年度～平成25年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【豊田市東新町～豊田市逢妻町】 ・調査推進: 水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 逢妻地区移転補償 ・工事推進: 天王地区ほか改良工 宮口橋ほか上部工 貞宝高架橋下部工 豊田市東新町～豊田市逢妻町 L=3.7km(2/4) 令和8年度開通予定</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・レーザ測量により取得した現況地形と3次元の設計データを重ね合わせ、施工時のイメージを技能者やオペレータとも共有することで、手戻りのない施工計画の立案に活用し、作業時間短縮を図る。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道247号 西知多道路 (東海ジャンクション)</p>	<p>自 愛知県東海市新宝町 至 愛知県東海市東海町</p>	<p>H28年度事業化 R元年度用地着手 H30年度工事着手</p>	<p>711 711</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約33% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【東海ジャンクション】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 荒尾地区ほか移転補償 ・工事推進: 荒尾地区ほか改良工 Gランプ橋ほか上部工 Hランプ橋ほか下部工</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業効率化・高度化を図っていく。 ・橋梁上部工では、架設前にボルトの固定が出来る新技術の特殊ナットを採用し、足場設置費のコスト縮減や作業日数短縮を図る。 ・橋梁工事では、BIM/CIMモデルを活用し、過密鉄筋箇所の加工や組み立て手順等が容易に確認できることで作業性を向上し、作業時間の短縮を図る。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道247号 西知多道路 (長浦～日長)</p>	<p>自 愛知県知多市南浜町 至 愛知県知多市日長</p>	<p>R3年度事業化 R5年度用地着手 R6年度工事着手</p>	<p>330 330</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約59% 事業進捗率:約7% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【長浦IC～日長IC(仮称)】 ・調査推進: 地質調査、水文調査、長浦地区橋梁詳細設計、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 日長地区用地買収 長浦地区ほか移転補償 ・工事推進: 長浦地区改良工 長浦跨線橋下部工</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>

<p>国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路</p>	<p>自 静岡県浜松市天竜区佐久間町川合 至 静岡県浜松市北区引佐町東黒田</p>	<p>H5年度事業化 H13年度用地着手 H15年度工事着手</p>	<p>1,940 1,940</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約97% (令和6年3月末時点) 鳳来峡IC～浜松いなさ北IC L=13.9km 平成24年度開通(2/2) 佐久間河合IC～東栄IC L=6.9km 平成30年度開通(2/2)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【東栄IC～鳳来峡IC】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 新城地区ほか改良工 8号橋ほか上部工 3号トンネルほかトンネル設備工 東栄IC～鳳来峡IC L=7.1km(2/2) 令和7年度開通予定</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。</p>
<p>国道302号 名古屋環状2号線</p>	<p>自 愛知県名古屋市中川区富田町 至 愛知県名古屋市中川区富田町</p>	<p>S46年度事業化 S46年度用地着手 S48年度工事着手</p>	<p>5,769 5,769</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約97% (令和6年3月末時点) 愛知県名古屋市中川区富田町～愛知県名古屋市中川区富田町 L=58.6km 昭和58年度～平成22年度開通(4/4) (一部暫定2車線)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【海部郡飛島村木場一丁目～名古屋市中川区島井町】 ・調査推進: 水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 梅之郷地区改良工 梅之郷地区舗装工 中川地区改良工 中川地区舗装工 【春日井市勝川町～名古屋守山区喜多山】 ・調査設計: 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 松河戸地区改良工 守山地区改良工 庄内川橋上部工 【あま市甚目寺～清須市一境】 ・調査推進: 用地調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 仮線準備工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線 (名古屋西～飛島)</p>	<p>自 愛知県名古屋市中川区島井町 至 愛知県海部郡飛島村木場一丁目</p>	<p>H21年度事業化 H25年度用地着手 H24年度工事着手</p>	<p>2721 2721</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約99% (令和6年3月末時点) 名古屋西JCT～飛島JCT L=12.2km 令和3年度開通(4/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【名古屋西JCT～飛島JCT】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 事業損失補償</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>

国道1号 桑名東部拡幅	自 三重県桑名市長島町又木 至 三重県桑名市北浜町	S51年度事業化 S63年度用地着手 H18年度工事着手	633 633	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約61% 事業進捗率:約49% (令和6年3月末時点)	・令和6年度は以下内容を実施 【桑名市長島町又木～桑名市北浜町】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 長島地区ほか道路詳細設計、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 長島地区改良工 伊勢大橋上部工	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・UAVによる空撮写真を3次元化し必要盛土量を自動算出する事で、従来の測量や盛土量の算出に必要な作業を省力化し、効率化に取り組んでいく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道1号 北勢バイパス	自 三重県三重郡川越町南福崎 至 三重県四日市市采女	H4年度事業化 H7年度用地着手 H11年度工事着手	1,459 1,459	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約82% 事業進捗率:約74% (令和6年3月末時点) 三重県三重郡川越町南福崎～三重県三重郡朝日町大字小向 L=1.2km 平成14年度開通(4/4) 三重県三重郡朝日町大字小向～三重県四日市市山之一色町 L=7.3km 平成14年度～平成26年度開通(2/4)	・令和6年度は以下内容を実施 【(市)日永八郷線～国道477号バイパス】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 山之一色地区移転補償 ・工事推進: 山之一色地区ほか改良工 坂部トンネル設備工 山之一色地区ほか舗装工 【国道477号バイパス～四日市市采女町】 ・調査推進: 測量、地質調査、環境調査、水文調査、 川島地区ほか橋梁詳細設計、 調査設計(協議用資料作成等) (市)日永八郷線～国道477号バイパス L=4.1km(2/4) 令和6年度開通予定	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業効率化・高度化を図っていく。 ・設計段階において、航空写真測量による点群データを取得し3次元モデルを作成している。3次元モデルの活用により、数量算出や施工計画検討などの作業時間短縮に寄与している。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道1号 関バイパス	自 三重県亀山市太岡寺町 至 三重県亀山市関町鷺山	H8、H15年度事業化 H12年度用地着手 H14年度工事着手	250 250	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約96% 事業進捗率:約67% (令和6年3月末時点)	・令和6年度は以下内容を実施 【亀山市太岡寺町～亀山市関町鷺山】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)	・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。
国道23号 鈴鹿四日市道路	自 三重県四日市市采女町 至 三重県鈴鹿市稲生町	R2年度事業化	840 840	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約2% (令和6年3月末時点)	・令和6年度は以下内容を実施 【四日市市采女町～鈴鹿市稲生町】 ・調査推進: 測量、用地調査、環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等)	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。
国道23号 中勢道路	自 三重県鈴鹿市北玉垣町 至 三重県松阪市小津町	S59～H19年度事業化(順次事業化) S61年度用地着手 S63年度工事着手	2,050 2,050	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約95% (令和6年3月末時点) 三重県鈴鹿市北玉垣町～三重県松阪市小津町 L=33.8km 平成5年度～令和5年度開通(2/4)	・令和6年度は以下内容を実施 【鈴鹿市北玉垣町～鈴鹿市野町】 ・調査推進: 水文調査、調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 北玉垣地区移転補償 【津市大里窪田町】 ・調査推進: 水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 大里窪田地区改良工	・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

<p>国道42号 松阪多気バイパス</p>	<p>自 三重県松阪市古井町 至 三重県多気郡多気町仁田</p>	<p>S62年度事業化 S63年度用地着手 H3年度工事着手</p>	<p>550 550</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約88% (令和6年3月末時点) 三重県松阪市古井町 ～三重県多気郡多気町仁田 L=11.9km 平成5年度～平成29年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【松阪市上川町】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 上川地区改良工 【松阪市朝田町～松阪市上川町】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 朝田高架橋上部工 【松阪市八太町～松阪市射和町】 ・調査推進: 調査設計(協議用資料作成等)</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道42号 (近畿自動車道紀勢線) 熊野道路</p>	<p>自 三重県熊野市大泊町 至 三重県熊野市久生屋町</p>	<p>H26年度事業化 H28年度用地着手 R元年度工事着手</p>	<p>350 350</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約53% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【熊野大泊IC～熊野市久生屋町】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 木本地区移転補償 ・工事推進: 有馬地区ほか改良工 熊野第1トンネルほかトンネル工</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道42号 (近畿自動車道紀勢線) 紀宝熊野道路</p>	<p>自 三重県熊野市久生屋町 至 三重県南牟婁郡紀宝町神内</p>	<p>H31年度事業化 R2年度用地着手</p>	<p>849 849</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:約15% 事業進捗率:約4% (令和6年3月末時点)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【熊野市久生屋町～紀宝IC(仮称)】 ・調査推進: 測量、用地調査、環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・用地買収推進: 久生屋地区ほか用地買収</p>	<p>・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>
<p>国道475号 東海環状自動車道 (北勢～四日市)</p>	<p>自 三重県いなべ市北勢町阿下喜 至 三重県四日市市北山町</p>	<p>H2年度事業化 H5年度用地着手 H9年度工事着手</p>	<p>1,748 1,748</p>	<p>・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない</p>	<p>用地進捗率:100% 事業進捗率:約88% (令和6年3月末時点) 大安IC～新四日市JCT L=7.8km 平成28年度～平成30年度開通(2/4)</p>	<p>・令和6年度は以下内容を実施 【いなべIC～大安IC】 ・調査推進: 環境調査、水文調査、 調査設計(協議用資料作成等) ・工事推進: 北勢地区改良工 大安高架橋2ほか上部工 いなべIC～大安IC L=6.6km(2/4) 令和6年度開通予定</p>	<p>・3次元モデル(BIM/CIM)を構築・活用することで、事業の効率化・高度化を図っていく。 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。</p>